

# 郷音

読者と本紙と

平出和也さん 感謝と追悼と

7月31日付本紙

「平出さん救助打ち

切り中島さんとK2滑落」の記事を読み、大変残念な気持ちと喪失感が錯綜しました。私も高校時代は山嶽部で八ヶ岳をホームグラウンドにしていたことから、富士見町出身の登山家・平出和也さんに以前から親しみを持ち、活躍を楽しませてもらっていました。

遭難の報で、1984年にマ

ツキンリーで帰らぬ人となった植村直己さんを連想しました。

植村さんの著書で海外の山や冒険に心躍らせ、夢を持つことやまず行動を起こすことを学び、私は山好きになっていました。

私の山登りは趣味レベルですが、家族や義父と登った槍ヶ岳・仙丈ヶ岳・白馬三山、妻と行ったアルプストレッキング、最近高校の同級生と挑んだ海から大山など、山は素晴らしい思い

出をたくさん残してくれ、人生を豊かにしてくれました。

今回の遭難は大変残念ですが、「黄金のピッケル賞」など数々の偉業を残し、誰も見たことのない景色を見せてくれた平出さんと中島健郎さんに感謝し追悼するとともに、私はこれからも年相応に山や自然を楽しんでいきたいと思えます。

長野市 赤羽 昭彦

(会社員・69)